PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

04-155581

(43)Date of publication of application: 28.05.1992

(51)Int.CI.

G06F 15/42 A61B 5/00 A61B 6/00

(21)Application number: 02-281505

(71)Applicant: FUJI PHOTO FILM CO LTD

(22)Date of filing:

19.10.1990

(72)Inventor: ASAMOTO YUKIKO

EZUKA DAIGO

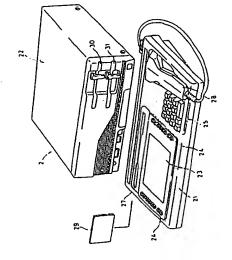
(54) ID INFORMATION REGISTERING DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To easily execute switching to any of an ordering system and a menu selecting system by designating one of a system for inputting ID information and a system for receiving necessary ID information in accordance with a displayed menu at

the time of registration.

CONSTITUTION: At the time of registration, the device is allowed to correspond to a menu selecting system for inputting ID information, or an ordering system for receiving necessary ID information in accordance with a displayed menu. In the case the ordering system is designated, a host computer sends a photographing menu corresponding to the ID number and patient information, therefore, the patient information is registered in an IDT 2. On the other hand, in the case the menu selecting system is designated, the patient information such as a full name, sex distinction, the date of birth, the ID number, etc., is inputted from a magnetic card 29, and



a bar-code of a cumulative phosphor sheet and the patient information and photographing information are registered. In such a way, an operator can select arbitrarily any system, and can execute easily switching of the registering system.

@ 公開特許公報(A) 平4-155581

(a) Int. Cl. 5 G 06 F 15/42 A 61 B 5/00 6/00 識別記号 广内整理番号

❸公開 平成4年(1992)5月28日

J 7056-5L 7916-4C

GA明の名称 ID情報登録装置

②特 願 平2-281505

郊出 願 平2(1990)10月19日

@発明者 朝本 由紀子

神奈川県足柄上郡開成町宮台798番地 富士写真フイルム 株式会社内

神奈川県足柄上郡開成町官台798番地 富士写真フイルム

株式会社内

⑪出 願 人 富士写真フイルム株式

神奈川県南足柄市中沼210番地

会社

四代 理 人 弁理士 千葉 剛宏

特許法第65条の2第2項第4号の規定により図面第11B,C図の一部は不掲載とする

明细杏

1. 発明の名称

}

ID情報登録装置

2. 特許請求の範囲

(1) 病院で患者の放射線画像情報を記録した書 機性蛍光体シートから画像情報を読み取って処理する放射線画像情報処理システムに用いられる I D情報を登録するための I D情報登録装置 において、

前記 I D情報を記録したカードからその内容を読み取るカード情報読取手段と、

J D 情報を登録するために必要な情報を選択 的に入力させるためのメニューと前記カード情 報読取手段で読み取られた J D 情報とを表示す る表示画面を有する表示手段と、

前記 I D情報の登録時に、前記表示画面に表示されるメニューに従って I D情報を入力する 方式と、前記システムの情報管理装置に要求し て該情報管理装置から必要な「D情報を受け取る方式のいずれかを指定する登録方式設定を行う制御手及と、

を備えることを特徴とするID情報登録装置。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

本発明は、病院で患者の放射線画像情報を記録した蓄積性蛍光体シートから画像情報を読み取って処理する放射線画像情報処理システムに用いられる、患者の氏名、性別、生年月日、JD(identification)番号等の情報を登録するためのID情報登録装置に関する。

[従来の技術]

ある種の蛍光体に電子線、X線、α線等の放射線を照射すると、その放射線エネルギの一部が蛍光体中に蓄積され、この蛍光体にレーザ光 等の励起光を照射すると、蓄積されたエネルギに応じて蛍光体が輝尽発光を示すことが知られ ており、このような性質を持つ蛍光体は蓄積性 蛍光体と呼ばれている。

この種の放射線画像情報処理システムでは、 患者の放射線画像情報を選光体を、性別 記録する摄影に先立って、患者の思考情報を要の思考情報と提影年月日、性別の思考情報(これらを総称してID 情報という)の登録が行われる。そのため、提 影響というのでは、1D情報をのため、提 影響というのでは、1D情報を 影響とした。1Df報を して1Dターミナル(以下、IDTという)が というれ、この1DTに予め必要な1D情報が 記入された磁気カードを装填し、あるいは手助 操作を行うことにより、上記の情報が登録される。

また、審験性蛍光体シートには通常、他の蓄 機性蛍光体シートと区別するための識別記号と してバーコードが設けられ、JDTはID情報 の登録とともにパーコードの読み取りも行い、 JD情報とパーコードを対応させて記憶手段に 格納する。

报影装置で掛影が終了した蓄積性生光体シートは画像読取装置に装填され、ない、読み取りが行われるが、読み取りが行われるが、送られたのには手段に対応するは同じパーコードに対応するに対応する。このID情報は画像というは同じが、立のID情報は画像というでは、画像の設定や画像処理が行われる。

従来の放射線画像情報処理システムは、上記 のような画像読取装置と登録装置をそれぞれ復

一方、1 D T は、操作者(通常、扱影技師)に対し、操作に必要な画面や患者カードから読み取られた情報を表示するために、C R T あるいは液晶から成る表示器を備えている。 I D 情報の登録時には、表示器の画面に I D 情報を入力させるメニューを表示し、そのメニューで必要な情報を入力させる(以下、メニュー選択式と称する)。

あるいは、システム全体のホストコンピュー

タ接続してこれからすった。 と受してこれたオーリングはいった。 というに、オーリングはいった。 を受して、カーングではいったが、カーツングではいった。 を記憶するというが、カーシーでは、カーシーでは、カーシーでは、カーシーでは、カーシーでは、カーシーでは、カーシーでは、カーシーがは、カーダーが、は、カーダーができる。

[発明が解決しようとする課題]

しかしながら、上記のオーダリング方式のIDTには、ホストコンピュータそれ自体ブルストコンピュータでは、たけると、システム全体として情報の管理である。IDTからオーダーを出してれがを登な情報が得られない事態が生ずるおそれがある。それ故、IDTをれ自体でも上記のようなメニュー選択方式による情報管理機能を持つこ

とが必要であるが、従来の「DTの機能は採用する登録方式に応じて設計される、すなわち動作プログラムが決定されるので、「DTの登録方式を変更するには、その都度プログラムを変更したり修正しなければならない。しかし、それはシステム管理、運用の面で負担となり、効率も悪いので、実際には採用し難いものである。

本発明は、このような状況に鑑みてなされたもので、ID情報の登録方式を上記のようなオーダリング方式とメニュー選択方式のいずれにも容易に切り換えられるID情報登録装置を提供することを目的とする。

[課題を解決するための手段]

前記の課題を解決するために、本発明は病院 で患者の放射報画像情報を記録した蓄積性蛍光 体シートから画像情報を読み取って処理する放 射線画像情報処理システムに用いられるID情 報を登録するためのID情報登録装置において、 前記ID情報を記録したカードからその内容

メニュー選択方式と、システム全体の情報管理 装置から必要なID情報を受け取るオーダリン グ方式のいずれかを指定できる登録方式設定項 目が表示される。

操作者は、この登録方式設定項目を見て、、2 の方式のいずれかを選択し設定すること切りを選択した方式ので、登録方式の一方から他方への切りできる。登録方式式できる。登録方式式式は、切り換え設定された方式式式はい、システム全体の情報管理装置から必要ではない、かられ、あるいは、本発明の登録装置に力がようれたカードから情報が読み取られて入力される。

上記の放射線画像情報処理システムにおいては、本発明の登録装置は複数の画像読取装置に個々に接続して使用されるが、各画像読取装置に接続した登録装置は、これらの登録装置の間で情報交換を行う接続装置を介して、システム全体の情報管理装置に接続されることが好ましい。

を読み取るカード情報読取手段と、

J D情報を登録するために必要な情報を選択 的に入力させるためのメニューと前記カード情報 報読取手段で読み取られたJ D情報とを表示す る表示画面を有する表示手段と、

前記】D情報の登録時に、前記表示画面に表示されるメニューに従って】D情報を入力する方式と、前記システムの情報管理装置に要求して該情報管理装置から必要な【D情報を受け取る方式のいずれかを指定する登録方式設定を行う制御手段と、

を備えることを特徴とする。

[作用]

患者の放射線画像情報を蓄積性蛍光体シートに記録する撮影に先立ち、患者のID番号、氏名、性別、生年月日等の患者情報および撮影年月日、扱影部位、扱影方法等の摄影情報を含むID情報の登録を行う場合、表示画面に表示される操作メニューに従ってID情報を入力する

また、各画像読取装置に接続した登録装置は、 それ自身またはそれに接続した他の登録装置に 入力された情報を記憶したり、記憶した情報を 適宜取り出したりすることができる。

[実施例]

第] 図は、本発明の [D情報登録装置を使用 した放射線画像情報処理システムを示す図であ ス

画像読取装置 1 は、前述のように、人体等の 被写体の放射線画像情報を配録した著独性蛍光 体シートをレーザ等の光ピームで走査して放射 被画像情報に応じた輝尽発光を生じさせ、その 光を光電的に検出して画像情報を読み取るもの であり、その概略構成は次の通りである。

第2図に示すように、この実施例の画像統取 装置1は、基本的な構成として、上記の蓄積性 蛍光体シートを収納するカセッテ11を着脱自 在に保持し且つ装塡されたカセッテ11からシ ートを取り出す機構を含むカセッテ保持部 I 2 と、これから取り出されたシートを順次所定枚 数(例えば、10枚)収容可能で且つ収容した シートを1枚ずつ送出可能な第1のスタッカ1 3と、このスタッカ13から送られたシートに 審穂された画像情報をレーザ走査により読み出 して電気信号に変換する画像読取部 14と、読 み取り終了後シートに残存する画像情報を消去 する消去部】 5 と、画像情報が消去され且つ機 送手段により上方に搬送されたシートを順次所 定枚数(例えば、30枚)収容可能で且つ収容 したシートを1枚ずつ前配カセッテ保持部12

に供給可能な第2のスタッカ16とを備える。 この構成により、撮影姿の智積性蛍光体シート が入ったカセッテを装置正面の挿入口からカセ ッテ保持部12に装填し、本装置による画像読 み取りを行なうことができる。

では、 (大学) で

一方、画像記録装置3は、画像銃取装置1で 読み取られた画像情報をフイルムに記録するも

のであり、その概略構成は次の通りである。

}

次に、実施例の1DT2は、第4図に示すように、操作部21とコントローラ部22とからなる。

操作部21は、機長矩形のディスプレイ付き キーボードで形成され、その上面に、液晶また は他の表示案子からなるディスプレイ23、そ の左右両側に位置する選択キー24、テンキー

25、内部の磁気カードリーダ 26 (第5図) のスロット 27、およびパーコードリーダ 28 を配置している。

使用時には、1 D情報を書き込んだ弦気を書き込んだでには、1 D情報を書き込んだでになった。1 D情報を書き込んだでは、できばい、1 D情報を書きる。 できばい できる。 できばい できる。 できばい できる。 はい できる。

コントローラ部 2 2 は、直方体形状のハウジングで形成されており、その正面には動作プログラム等を格納した磁気ディスク (図示せず)を装填するための横長スロット 3 0 および 3 1 を有し、ハウジング内部には第 5 図に示す回路を収納している。

第5回は、1072の回路構成を示す。

まず、操作部21内には、上記選択キー24、テンキー25、磁気カードリーダ26 およびパーコードリーダ28 が接続されたCPU32と、このCPU32をコントローラ部22の回路に接続するためのシリアルインタフェース33と、前記ディスプレイ23をコントローラ部22の回路に接続するためのディスプレイインタフェース34とが収納されている。

リアルインタフェース 4 2 とが収納されている。 さらに、このコントローラ郎 2 2 は、1 D情報 登録装置としての1 DT 2 だけでなく、接続装置 4 としても使用できる共通仕様に設計される ため、前記操作部 2 1 に加えて、ディスプレイ のないキーボード 4 3 を接続するためのキーボ ードインタフェース 4 4 を備えている。

この実施例では、操作部21の磁気カードリーダ26およびディスプレイ23が、それぞれカード情報銃取手段および表示手段を構成し、コントローラ部22のCPU35が制御手段を構成している。

1 DT 2 は、それ自身または必要に応じてこれに接続した他の1 DTに入力された情報を記憶する一方、記憶した情報を適宜取り出して画像読取装置1 に送信する情報管理機能を有する。 さらに、接続装置4 は、第6 図に示すように、ディスプレイのないキーボード43 と、外観上1 DT 2 のコントローラ部と同一のコントローラ部53 の回

路構成は、第1図に示すように、IDT2のコントローラ部22と同様の構成となっている。但し、シリアルインタフェース38、39、40にはIDT2が接続され、ディスプレイインタフェース37には、必要に応じてCRT等の表示装置54が接続される。

接続装置4は、これに接続された1DT2の間で「D情報等を交換する機能を有する。また、第1図に示すように、接続装置4がホストコンピュータ5に接続することにより、IDT2とホストコンピュータ5との間での情報通信および管理が可能となる。

次に、実施例の動作を説明する。

)

登録時には、第8図に示すように、「DT2の初期設定画面(第9図に示すメニュー音換え画面)で「IDT管理情報変更」を選択すると、第10図に示すような画面が表示される。この画面中、「HOST」と表示された登録方式設定項目70において、「0」は表示されたメニューに従って1D情報を入力するメニュー選択

方式、「1」はホストコンピュータ 5 から必要な! D情報を受け取るオーダリング方式にそれぞれ対応付けられる。 従って、第10図の表示 画面のように [0] が指定されている場合、1DT2の登録方式はメニュー選択方式に設定されている。ここで、操作者がキー操作により すれていると、オーダリング方式に切り換えられる。

第11図は、オーダリング方式の場合の表表で画面を示す。すなわち、IDT2にID番号ピークカすると、IDT2はそれをホストコンとはのは当時では、ホストコンピュータ5は当時報を出てくる(第11図(B)。これによりのでは対する思者情報は、第11図(C)に行者に表示されるので、投作者は見った地が正しいことを確認することができる。

一方、メニュー選択方式が指定されている場 合には、磁気カード29から氏名、性別、生年 月日、『D番号等の患者情報を入力し、』DT 2 の表示画面に従って撮影部位と撮影方法の選 択を行い、書顔性蛍光体シートのパーコードを 入力する。これにより、IDT2のメモリ36 に蓄積性蛍光体シートのパーコードと患者情報 および扱影情報を含むID情報とが対応付けら れて登録される。なお、磁気カードに代えて、 テンキー操作によりID番号のみを入力し、シ ートのバーコードを入力するようにしてもよい。 ここで、登録した撮影部位と撮影方法に従っ て蓄積性蛍光体シートに患者の撮影が行われる。 次に、JD情報の読み取り時には、画像読取 装置]に画像が撮影された蓄積性蛍光体シート を装填すると、画像読取装置1は、その蓄積性 蛍光体シートのパーコードを読み取り、そのパ ーコードで指定された情報をIDT2に要求す る。これに応じて、IDT2は登録されている 患者情報、撮影情報等のID情報をパーコード

により検索し、要求された情報を送信する。要求された情報とはバーコードを接続された情報を送ばバーコードを接続を置くにといて、1 D情報を送続を要求することを関すると、検索をした1 DT 2 を除すると、他の1 D で変がしたがあった場合には、接続装置4を介して要求を出した1 D T 2 に I D 情報を転送する。

その後、呼び出された I D情報の撮影部位、 撮影方法に基づいて最適な読み取り条件および 画像処理条件が設定され、画像の読み取りが行 われた後画像処理が施され、その画像と J D情 報の患者情報とが合わせられて画像記録装置 3 に転送され、画像とともに患者情報が可視像と して再生される。

[発明の効果]

以上のように、本発明によれば、「口情報の

登録時に、メニュー表示に従ってID情報を入力する方式と、システム全体の情報管理装置から必要なID情報を受け取る方式のいずれかを選択できる登録方式切換項目を表示し、操作者がいずれの方式でも任意に選択できるようにといずれので、登録方式の切り換えを容易に行うことが可能である。

従って、システム全体の情報管理を一元化するオーダリング方式とメニュー選択方式のプログラムを個々に組み込む従来のJD情報登録装置に対し、システム開発および管理面の負担が大幅に軽減されるとともに、2つの方式の利点も併せ持つJD情報登録装置が得られる。

4. 図面の簡単な説明

)

第1図は本発明の実施例を使用する放射線画 像情報処理システムを示す図、

第2図は第1図のシステムにおける画像読取 装置の概略構成を示す図、

第3回は第1回のシステムにおける画像記録

装置の铒略構成を示す図、

第4図は実施例のIDTの外観図、

第5図は第4図のIDTの回路構成を示すブロック図、

第6回は第4回のIDTを接続する接続装置の外観図、

第7図は第6図の接続装置の回路構成を示す ブロック図、

第8図は実施例の動作を示す説明図、

第9図および第1 D図は実施例の表示面面の例を示す図、

第11図はオーダリング方式の表示画面の例 を示す図である

]…画像缺取装置

2 ··· 1 D T

3 … 画像記録装置

4 …接號装置

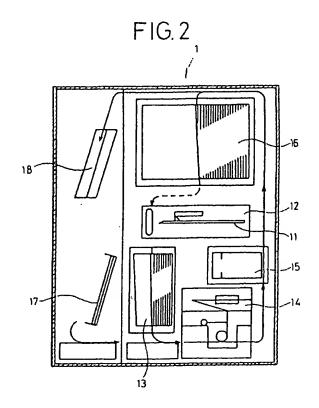
5…ホストコンピュータ

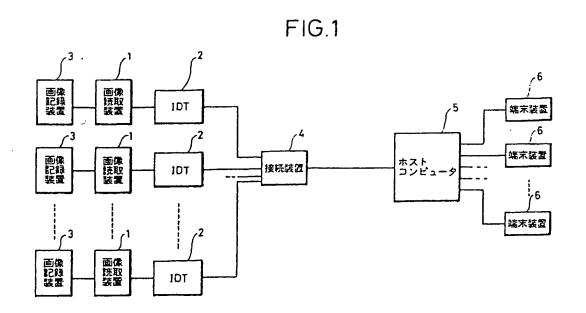
6 … 端末装置

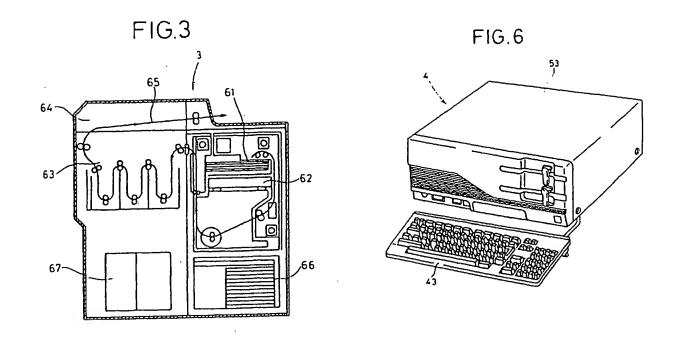
預開平4-155581(7)

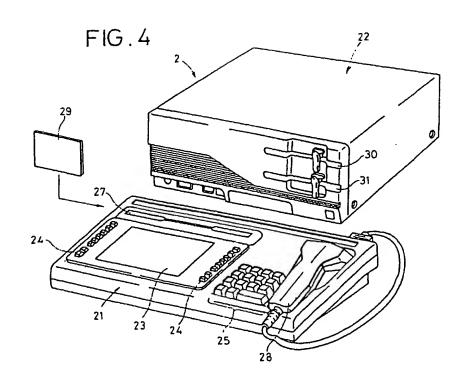
- 2 1 … 操作部
- 22…コントローラ部
- 23…ディスプレイ
- 2 4 … 這択キー
- 25…テンキー
- 2 6 …磁気カードリーダ
- 2 7 …スロット
- 28…パーコードリーダ
- 29…磁気カード
- 30、31…スロット
- 4 3 ... + # ٢
- 5 3 …コントローラ部
- 70…登録方式設定項目

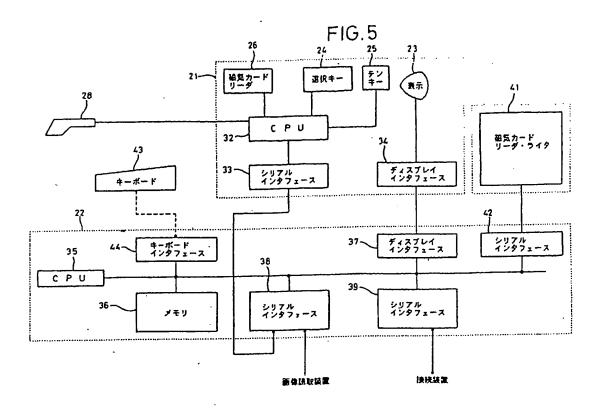
特許出願人 富士写真フィルム株式会社 出願人代理人 弁理士 千葉 剛宏











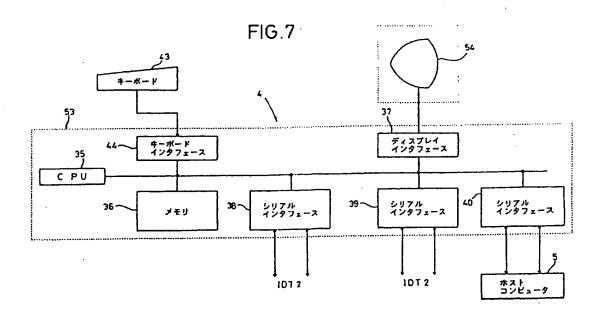


FIG.8

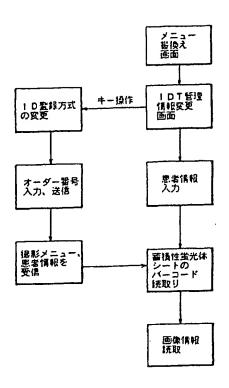
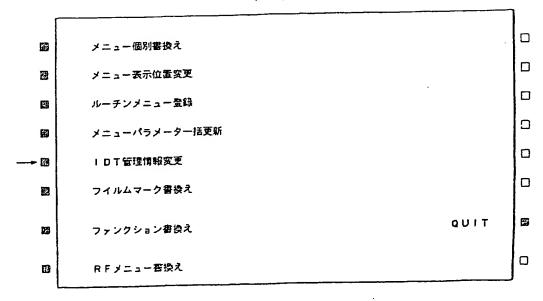


FIG.9



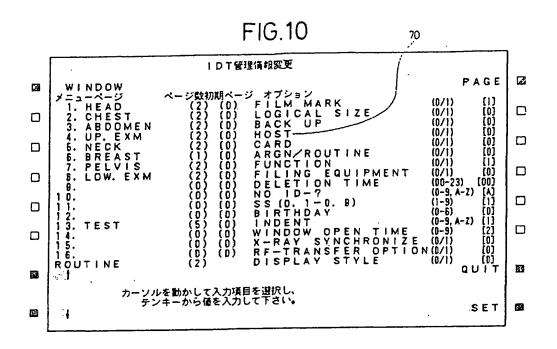


FIG. 11

)

